

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準について

公益法人会計基準（平成20年4月11日、平成21年10月16日 改正 内閣府公益認定等委員会制定）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

車両運搬具、器具及び備品、構築物…定額法を採用している。

無形固定資産

ソフトウェア…利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	238,125,000	0	238,125,000
定期預金	258,125,000	0	238,125,000	20,000,000
小 計	258,125,000	238,125,000	238,125,000	258,125,000
特定資産				
ヒラメ生産強化費	56,300,000	100,000	0	56,400,000
ヒラメ等種苗生産特定費用準備資金	15,000,000	0	5,000,000	10,000,000
資源管理型漁業特定費用準備資金	26,433,852	0	6,680,965	19,752,887
退職給付引当資産	2,206,000	920,000	167,000	2,959,000
小 計	99,939,852	1,020,000	11,847,965	89,111,887
合 計	358,064,852	239,145,000	249,972,965	347,236,887

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味 財産からの充当 額）	（うち一般正味 財産からの充当 額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
普通預金	238,125,000	(0)	(238,125,000)	(0)
定期預金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	258,125,000	(0)	(258,125,000)	(0)
特定資産				
ヒラメ生産強化費	56,400,000	(5,400,000)	(51,000,000)	(0)
ヒラメ等種苗生産特定費用準備資金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
資源管理型漁業特定費用準備資金	19,752,887	(0)	(19,752,887)	(0)
退職給付引当資産	2,959,000	(0)	(0)	(2,959,000)
小 計	89,111,887	(5,400,000)	(80,752,887)	(2,959,000)
合 計	347,236,887	(5,400,000)	(338,877,887)	(2,959,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	4,503,210	3,058,301	1,444,909
器具及び備品	28,795,214	15,150,317	13,644,897
構築物	187,000	10,909	176,091
ソフトウェア	416,664	166,666	249,998
合計	33,902,088	18,386,193	15,515,895

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
令和2年度ホシガレイ中間育成事業 (宮城県資源管理型漁業実践協議会)	同左	0	566,074	566,074	0	—
令和2年度みやぎの沿岸漁業者確保 総合支援事業 (宮城県) (注)	同左	0	124,997	124,997	0	—
合計		0	691,071	691,071	0	—

(注) この補助金は、預り補助金のため、正味財産増減計算書の受取補助金等には含まれていない。